

回文 & 映画タイトル・パロディ

2023/4/26

こじままじこ (小島裕子)

新緑が美しい季節です。淡い緑、深い緑。いったい何種類の緑色があるのでしょうか。新緑に心踊り、何か新しいことを始めたくになります。

今月は「回文」と先月に引き続き「映画タイトル・パロディ」の二本立てです。ポストシリーズは「世界のポスト⑩ロシア、バチカン、ドイツ編」です。

【回文】

(メダカ、その他)

いるわねめだかうそわるくちちくるわそうかだめねわるい

(いるわねメダカ、嘘悪口チくるわ、そうかダメね、悪い)

つかれたよめだかいたいはいたいかだめよたれかつ

(疲れたよメダカ、痛い大敗か、ダメよ。誰勝つ?)

めだかのなかまひまかなのかだめ (メダカの仲間、暇か?7日ダメ?)

したわくまもとでともまくわたし (したわ熊本で、友撒く私)

よしなはなしがおかしなはなしよ (よしな噺家、おかしな話よ)

【映画タイトル・パロディ (2)】

ノッティングヒルの恋人 → ノッティングヒルの老人(おいびと)

(若者の集まる街だったノッティングヒル、今ではロンドンの巣鴨と化し・・・)

死ぬまでにしたい10のこと → 死ぬまでにした?10のこと

(死ぬまでにしておきたい10の事、いくつ終えましたか?残り時間が少ないですよ～)

ロビンソン・クルーソー → ロビンソン・クルシソー

(ロビンソンさんの苦しそうな姿が延々と続きます。こちらまで苦しくなりそう)

若草物語 → 枯草物語

(多感な若さ溢れる四姉妹も年を重ね・・・若草物語の60年後の続編です)

ナルニア国物語 → ヘルニア国物語

(国民全員がヘルニアに悩まされているという不思議な国の物語)

ナイル殺人事件 → ナイノ殺人事件

(そして、最後まで殺人事件は起こらなかった・・・とさ)

「世界のポスト⑱ロシア、バチカン、ドイツ編」

(ロシア、バチカンは友人撮影)



ロシア(サンクトペテルブルク)
ロシアでは今、どんな内容の手紙がやり取りされているのでしょうか・・・。



バチカン。表面に「ポスト バチカン」の文字。国や地域の名前がポストに書かれているのは珍しいように思います。なんともシンプルなポスト。



ドイツ(ベルリン)
珍しい色と形のポスト。
説明がびっしり書かれているのはなんともドイツっぽい感じがします。



ドイツ(ハイデルベルグ)
街角のポスト。夕日を浴びて眩しそう。



ドイツ(ベルリン)
これは切手の自動販売機。